

日本経済新聞 4月18日号に掲載されました。

日相でもモデル手配・撮影・取材・印刷・製本まで

相模原市は働く女性の市内転入・定住を促すため、このほど女性向けに市内の施設や暮らしを紹介する無料雑誌「写真」を創刊した。さがみはらPRマガジン「Sagamihara FanFunFan」と名付け、今後毎年1〜2回発行する。

## 働く女性の定住促す 相模原市が無料誌

施設や暮らしを紹介



相模大野から都内へ通勤する女性のインタビューも掲載した。

載した。

雑誌は計1万部を発行し、東京の千代田区、新宿区、渋谷区を中心とした企業で働く女性に直接配布している。このほか、市内の小田急線主要駅や市役所、市のアンテナショップ「Sagamix」などでも受け取れる。

市の担当者は「相模原に興味をもってもらい、子育て世代やこれから子育てをする世代に移り住んでもらいたい」と話す。

委託で担当させていたただきました。

日本経済新聞 4月18日号に掲載されました。

相模原市は働く女性の市内転入・定住を促すため、このほど女性向けに市内の施設や暮らしを紹介する無料雑誌「写真」を創刊した。さがみはらPRマガジン「Sagamihara FanFunFan」と名付け、今後毎年1〜2回発行する。

3月の創刊号は「相模大野の暮らし」をテーマにした。相模大野の交通の利便性や周辺の飲食店、地元で開かれる祭りなどを紹介。

## 働く女性の定住促す

### 相模原市が無料誌

#### 施設や暮らしを紹介



相模大野から都内へ通勤する女性のインタビューも掲載した。

載した。

雑誌は計1万部を発行し、東京の千代田区、新宿区、渋谷区を中心とした企業で働く女性に直接配布している。このほか、市内の小田急線主要駅や市役所、市のアンテナショップ「Sagamix」などでも受け取れる。

市の担当者は「相模原に興味をもってもらい、子育て世代やこれから子育てをする世代に移り住んでもらいたい」と話す。